

気仙沼地区：気仙沼市立条南中学校区の取組

【推進校】気仙沼市立条南中学校

気仙沼市立九条小学校

宮城県気仙沼高等学校



【中学校生活体験会】（九条小一条南中連携）

【目標】テーマ「つくる希望 生まれる未来 ～Go ahead～」

【取組の概要】

- 1 これまで行ってきた活動を、志教育の視点とともに学習面でのつながりを柱に据えて見直し、小・中・高及び地域との連携を密にした教育活動を展開。
- 2 小・中連携では「条南地区夏祭り」と「中学校生活体験会」、小・高連携では「プログラミング教室」と「気高生に『九条のひみつを教えよう』発表会」、中・高連携では「高校生によるポスターセッション指導」を行う。また、小・中・高の連携としては、夏休みに高校生が小・中学生の学習を支援する「リトルティーチャー」を行うなど、交流活動・連携活動を推進。
- 3 地域との連携については、小学校では「気仙沼についての調べ学習」、中学校では「防災学習・職場体験・市営住宅交流活動」、高校では「課題研究」の際にそれぞれ多くの方々と連携し活動を実施した。



【ポスターセッション指導】（条南中—気仙沼高連携）

【成果】

- 小・中・高の連携を通して、各年代に適した取組をすることができた。
- 小・中・高の教員同士がつながりを持ち、見通しを持って取り組むことができた。
- 実践発表会当日のポスターセッションを通して、生徒が考えを深めたり表現したりすることができた。
- 教員とともに児童生徒も、小・中・高の連携の大切さを実感するとともに、学習に対する意識や進路に対する意識が高まったと感じた。

【課題】

- ◆ 小・中・高の各年代に適した取組を継続するために、教員同士が定期的に話し合いの機会を持つ必要がある。
- ◆ 全ての教員が無理なく関わっていきけるような組織・体制づくりが必要である。
- ◆ 来年度に向けて、今年度実施した取組を振り返り、児童生徒の参加の在り方、主に計画・実施する学校を早めに決めて年間行事予定に盛り込んでいかなければならない。